Japan Society of SexualScience　第 44 巻第 2 号　令和 7 年（2025 年）6 月

日本性科学会ニュース

◆ 2025 年学術集会の開催予告◆

第44 回日本性科学会学術集会

大会長：金子 法子（針間産婦人科 院長）
テーマ：多様な性と生を謳歌する
日　時：2025 年 10 月 5 日（日）
会　場：海峡メッセ下関 9 階 海峡ホール（山口県下関市豊前田町 3-3-1）
H　P：https://orbit-cs.net/jsss44/
プログラム：
理事長講演「性同一性障害者特例法の現状と課題」
　　針間 克己（日本性科学会理事長・はりまメンタルクリニック院長）
大会長講演「目に見えない生き辛さを抱える当事者へ寄り添う。～診療・支援・社会活動を続けてきて～」
シンポジウム「過去から未来への性教育 ～大人にこそ聞いて欲しい大切な話～」
　　「子育て後のパートナーシップ ～人生後半の課題を考える～」
　　村瀬 幸浩（元一橋大学講師・元津田塾大学講師・“人間と生”教育研究協議会元代表幹事）
　　「性教育のこれまでとこれから～私の通ってきた道～」
　　河野 美代子（医療法人 河野産婦人科クリニック院長）
特別講演「哲学者たちは性と人生をどう説いたか」
　　小川 仁志（山口大学国際総合科学部 教授）
教育講演「LGBTQ の生殖医療」
　　中塚 幹也（岡山大学大学院保健学研究科 教授）
指定講演「多様な性と家族が尊重される地域社会のために」
　　鈴木 朋絵（弁護士・レインボー山口代表）

第 44 回日本性科学会学術集会　市民公開講座

テーマ：「死ぬまで豊かな性を享受したい！
　　～男女の性のすれ違いを乗り越えるためには～」
日　時：2025 年 10 月 4 日 (土) 17：30 ～ 18：30（開場 17：00）
会　場：海峡メッセ下関 9 階 海峡ホール (山口県下関市豊前田町 3-3-1)
講　師：森林 原人（セクシャルコミュニケーター）
　　丹羽 咲江（咲江レディースクリニック 院長）
　　今井 伸（SRH ケアクリニック静岡 院長）
定　員：150 名先着順
申込方法：①氏名、②お住まいの地域、③ご連絡先をご記入のうえ、第 44 回日本性科学会学術集会運営事務局（株式会社オービット）へ E-mail または FAX にてお申し込みください。
【申込先】第 44 回日本性科学会学術集会 運営事務局（株式会社オービット）
　　FAX：093-616-1418 ／ E-mail：jsss44@orbit-cs.net

発行人　針間克己
発　行　令和7年（2025年）6 月
ＤＴＰ　編集工房一生社

一般社団法人 日本性科学会
〒 113-0033　東京都文京区本郷 3-2-3　森島ビル 4 階
TEL・FAX：03-3868-3853　E-mail：office@sexology.jp　URL：https://sexology.jp

新理事ご挨拶

2025・2026 年度理事選挙により８名の方が新たに理事に就任することになりました。
（全体の選挙結果は４面に掲載しています）

池田 詩子

防衛医大を卒業後、自衛隊病院などで産婦人科医として働きながら、性科学に関しては独学が長かったですが、前職の斗南病院で不妊症の原因が交性障害の症例に対して何かできないかと考え、本学会に入会して６年が経ちます。2024 年は第 43 回日本性科学会学術集会を主催させていただきました。

PrEP 診療、トランスジェンダーのホルモン治療などを行っています。日本性科学会は多方面が参加する学会で性に関して多角的に批判することができ、いつも新しい学びがあります。微力ではありますが理事として学会を支え盛り上げていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

木村 将貴

このたびは針間理事長から日本性科学会理事という大変光栄な役職にご指名頂きましたこと、誠に有り難く存じます。微力ながら、組織の発展のために尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は 2002 年に弘前大学医学部医学科卒業、横浜労災病院初期研修を経て、2004 年に北里大学医学部泌尿器科学に入局、2008 年から米国デューク大学にて性機能研究に携わりました。帰国後は帝京大学医学部附属病院泌尿器科で性機能外来を担当、2022 年からは常勤先を杉山産婦人科生殖医療科に移し、主に男性不妊の臨床に従事しています。泌尿器科医としてキャリアの初期からアンドロロジーに興味があり、性機能や生殖の臨床、研究活動を行って来ましたが、性科学会を知ったのは留学前のことです。帰国したのは 2013 年ですぐに研修会や学術集会に参加し、2020 年に念願のセックスセラピストの資格を得て、同時にカウンセリングルーム Esolve を立ち上げ、セックスセラピー実践の場を作り現在に至ります。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

佐々木 掌子

この度、新理事を拝命いたしました佐々木掌子です。2002 年に入会し、性を学問的に研究し学び発信する場である本学会で、臨床や研究の精進を積んでまいりました。微力ではございますが、その発展に全力する所存です。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

志賀 尚美

はじめまして。ブルーム女性クリニック仙台駅東口（9 月開院予定）、現・村口きよ女性クリニックの志賀尚美と申します。専門は生殖医学と女性ヘルスケアです。市中病院での勤務後、東北大学産婦人科に 14 年間勤務し、生殖医療、性分化疾患、性別不合の診療に携わってきました。性行為を伴わずに挙児を希望するカップルの増加など、性行動の変化を実感し、性と医療の関係に新たな課題を感じています。今後は性行動の変容と生殖医療の実態解明に取り組みたいと考えています。診療を通じて腟ダイレーターの存在を知り、日本性科学会にご縁をいただきました。東北地方のセクシュアル・ヘルス向上に貢献できるよう努めて参ります。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

関口 由紀

女性医療クリニックLUNAネクストステージの関口由紀です。今回理事に就任させていただくことになりました。専門は、女性泌尿器科です。中高年の女性の健康とOQLの向上にセックスは重要なファクターだと考えています。

性科学会の発展に、すこしでも貢献できるように頑張ります。

道木 恭子

このたび、日本性科学会理事に就任いたしました帝京平成大学看護学科の道木です。

私は、障害のある女性から「こどもは産めますか？」と相談されたことをきっかけに、セクシュアリティ研究の一歩を踏み出しました。当時は障害者の妊娠・出産・セックスに関する文献は少なかったため、当事者の方に聞きながら研究内容をまとめました。25年が経った今、ようやくカウンセラーとして相談に対応できるようになりました。これからは、障害の有無にかかわらず、相談を希望される方の思いに寄り添いながら、ともに考えていけるよう努めてまいります。「カウンセリングとは」から教えていただいた日本性科学会のお役に立てるよう、微力ながら尽力してまいります。引き続き、皆さまのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

日高 陵好

このたび、新理事を拝命いたしました、国際医療福祉大学大川キャンパス（福岡県）所属の「ひだかりょうこ」と申します。30代後半、初めて大学教員となった際、最初に入会したのが本学会でした。その後、一時期大学を離れていましたが、復職後も変わらず本学会とご縁をいただき今日に至っております。

大学では「リプロダクティブヘルス看護学」の科目等を担当しており、性と生殖に関する健康について、本学会を通じて多くの学びを得ております。現在、産後・育児期夫婦の性に焦点を当てた研究に取り組んでおり、今後はその成果を社会に還元できるよう一層精進してまいりたいと存じます。微力ではございますが、理事として学会のさらなる発展に尽力してまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

山本　篤

不妊診療中に未完成婚やセックスレスの患者から性交渉成立に向けての質問を多数受けた際に、産婦人科専門医の知識では全く対応ができない事に衝撃を受け、性科学の重要性と介入の重要性を痛感し、本学会に入会しました。

獨協医科大学埼玉医療センターでは性機能専門外来を開き、治療や介入を行ってきました。同時に、生殖技術のみに頼った不妊治療を過度に行わぬよう教育・活動してきましたが、個人の行動では限界がありました。性科学は挙児希望に特化したものではない為、本会は、精神科、泌尿器科、産婦人科、心理学等の専門家で構成され偏った議論にならない良さがあります。理事として、各分野の活動を有機的に親和性をもって融合させると同時に、性機能に深く関わる生殖領域やその他学会へより深く入り込んだ活動もしたいと考えています。

事務局から

会員限定コンテンツのご案内

ホームページの会員ページから、日本性科学会雑誌と日本性科学会ニュースのアーカイブを見ることができます。「学会バンク」のログイン情報で入室してご覧ください。

資格認定制度について

日本性科学会ではセックス・カウンセラー、セックス・セラピストを認定し、性に悩む方々の相談や治療に対応する体制を整えています。学術集会や研修会への参加も認定要件として重要ですので、ぜひ積極的にご参加ください。また、制度は現在、見直しをおこなっており、新制度が発足する予定です。詳細が確定しましたら改めて広報いたします。

セックス・カウンセラー　セックス・セラピスト資格認定委員会より

資格認定委員会委員長　早乙女 智子

一般社団法人日本性科学会「セックス・カウンセラー」「セックス・セラピスト」資格認定規定、ならびに更新規定に基づき、2025 年度の新規資格認定ならびに更新資格認定を行います。

資格認定申請期間は、新規・更新ともに 2025 年 8 月 1 日～ 8 月 31 日です。新規資格認定希望者は、申請書類を一般社団法人日本性科学会事務局までご請求ください。資格更新該当者は、事務局より 7 月中に更新申請書類を送付いたします。いずれの場合も資格認定規定をご熟読の上、ご申請下さい。ご不明な点は学会事務局までお問い合わせください。なお、現在、資格認定制度の見直し中ですが、2025 年度新規資格認定及び更新については現行制度で行われます。

2025 ～ 2026 年度理事選挙の結果について

本会定款および理事選任規程に従い、2025 ～ 2026 年度の理事を決める選挙が行われました（4 月 25 日告示、5 月 9 日立候補締切）。

理事選任規程の下記の規定により、立候補の届出のあった 19 名が全員当選となりました。

・選挙による選出人数は 20 名以下とする (第 8 条 2 項)

・立候補の人数が第 8 条 2 項に定める人数に満たない場合は、選挙は実施せず、立候補者が当選する (第 10 条)

当選理事（五十音順・敬称略）

※「★」は今回新しく理事に選出された方です。

石原　理	医師	佐々木 掌子★	心理職	西　佳子	看護職
石丸 径一郎	心理職	志賀 尚美★	医師	花村 温子	心理職
今井 伸	医師	杉山 正子	医師	針間 克己	医師
内田 洋介	医師	関口 由紀★	医師	山中 京子	その他
奥村　敬	医師	髙波 眞佐治	医師	山本　篤★	医師
織田 裕行	医師	田中 奈美	医師		
早乙女 智子	医師	中塚 幹也	医師		

また、下記 4 名が、理事選任規程第 11 条に定める指名理事として指名されました。

池田 詩子★	医師	道木 恭子★	看護職
木村 将貴★	医師	日髙 陵好★	看護職

指名理事 4 名も含めた全員が、6 月 1 日の定時社員総会で承認され、2025 ～ 2026 年度理事として活動を開始しています。

事務局から：年会費お支払いのお願い

2025 年度分の年会費のお支払いをお願いいたします（過年度分が未納の方は合わせてお支払いください）。クレジットカード決済も可能な「学会バンク」のご利用が便利です。「学会バンク」へのログイン方法や、ご自身のお支払い状況等についてのご質問は事務局までご連絡ください。